

〇雨にも負けず… ～村高発 地域元気化プロジェクト～



7月10日(金)の総合的な学習(探究)の時間は、各班別の活動を行いました。環境B班 森の健康診断グループは、香美町の木質バイオマスセンターに行き、施設の見学等を行いました。香美町のある美方郡は、面積の85%を森林が占めています。森林整備により出た未利用間伐材をチップに加工、バイオマス発電用の燃料として供給するためこのセンターが整備されました。

生徒は、森林調査や整備を行いながら、「木

の駅プロジェクト」を進めていきます。

また、環境A班 棚田保全グループは、貫田うへ山の棚田において、小林良斉さんのご指導のもと、棚田の草取りを行いました。

例年行っている田植えが、新型コロナウイルス感染症による臨時休校で実施できませんでした。今日初めて棚田に来させていただきました。棚田はとても美しく、整備されています。生徒たちは、棚田の感触を足に感じながら、草取りを行いました。



地域福祉班 集落調査グループは、昨年度の射添地区の集落調査に続いて、今年度は小代地区の集落調査を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、調査内容を「小代で頑張る若者」の調査に変更、西村太一さん、長瀬優也さんをお迎えして、インタビューを行いました。先日本校の業務支援員でお世話になっている田尻茜さん(スミノヤゲストハウス)にもインタビューを行っています。西村さん、長瀬さんとも地元の企業

にお勤めですが、その傍ら youtube でも小代の魅力を発信されています。その映像を見た生徒たちは、これまでの取り組み、地域への思い、今後の活動についてお伺いしました。夏季休業中も調査は続きます。

また、地域福祉班は、地域の高齢者施設等に届けるボランティアに花植を行いました。今後交代で水やりを続け、各施設に届ける予定です。

